

第 57 回 北海道高等学校インドアソフトテニス選手権大会

開 催 要 項

1	日 時	<p>2021年3月13日(土)・14日(日)</p> <p>① 女子 受付 3月13日(土) 8:00～ 各会場 開始式 8:45～ // 競 技 受付終了後 // 閉会式 競技終了後 湿原の風アリーナ釧路</p> <p>② 男子 受付 3月14日(日) 8:00～ 各会場 開始式 8:45～ // 競 技 受付終了後 // 閉会式 競技終了後 湿原の風アリーナ釧路</p> <p>※開会式は男女共行いません。各会場での開始式のみになりますので、後日連絡される各会場に集合してください。</p>
2	会 場	<p>① 湿原の風アリーナ釧路(釧路市広里18番地) 木床4面使用 Tel0154-38-9800</p> <p>② 釧路町総合体育館(釧路町別保原野南23線105-2) 木床2面使用 Tel0154-37-6665</p>
3	主 催	北海道ソフトテニス連盟
4	主 管	釧路ソフトテニス協会 北海道ソフトテニス連盟高校部
5	種 目	(1) 男子ダブルス (2) 女子ダブルス
6	大会使用球	ケンコーボール
7	競 技 方 法	<p>(1) 7ゲームマッチによるトーナメント</p> <p>(2) 組み合わせは、北海道ソフトテニス連盟高校部で決定する。</p> <p>(3) ルール等は、公益財団法人日本ソフトテニス連盟(以下、日連という)ソフトテニスハンドブックによる。</p> <p>(4) 審判は第1試合をシードペアとし、次試合より前試合の敗者ペアとする。</p> <p>(5) 試合の進行状況等により、競技方法、会場および審判の変更をすることがある。</p>
8	参加資格等	<p>(1) 日連公認審判員制度の有資格者であること。ただし、道連公認審判員3級有資格者でも同様の資格として扱う。</p> <p>(2) 本大会出場の資格を得た者であること。</p> <p>(3) 男女共、次により割当する。</p> <p>① 原則として支部登録会員30名に1組を割当ててるが、前年度本大会の出場枠に準ずるものとする。</p> <p>② 複数の支部で地区予選を実施の時は、支部割当数の合計数とする。</p> <p>③ 支部設置基準の高校生の登録のない支部は出場できない。</p> <p>④ 「第50回北海道高校新人ソフトテニス選手権大会」上位2組。</p> <p>⑤ 開催支部4組。</p> <p>⑥ 上記により、不足組数が生じた時は、別途推薦補充する。</p> <p>(4) 平成14年4月2日以降に生まれた高校1・2年生とする。 ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年の出場は1回限りとする。</p> <p>(5) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。 ただし、一家転住等やむを得ない場合は支部長の許可があればこの限りではない。</p> <p>(6) 引率責任者は当該校の教員で、監督は学校長の認めた教職員とする。</p>

		<p>ただし、引率責任者と監督が同一者の場合は教員とする。</p> <p>校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第 78 条に示された者) も可とする。</p>
9	申込期限	2021 年 2 月 15 日 (月)
10	参加料	<p>1 ペア 3,500 円 (当該年度の日連会員登録制度登録者)</p> <p>※日連会員登録制度未登録者 (当該年度の登録をしていない者) は、一人につき 1,300 円の参加料を加算する。</p> <p>※注意: 当該年度とは、大会開催月日における年度を指すので注意すること。</p>
11	申込方法	<p>日本連盟、会員登録システム(メニュー画面の支部大会申込み画面)より申込すること。</p> <p>参加料もシステムで行い、期限までに入金すること。</p> <p>注意: 同一団体から複数の選手が申込みの場合は、団体(チーム)毎に取りまとめのうえ、選手を入力すること。</p> <p>(1) 加算金納入方法</p> <p>未登録者の加算金は下記の口座に振り込むこと。</p> <p>【郵便振替口座番号】 0 2 7 6 0 - 4 - 7 9 2 7</p> <p>【加入者名】 北海道ソフトテニス連盟</p>
12	参加選手指導者留意事項	<p>(1) 所定の時刻までに受付を完了し、開会式には、必ず出席すること。</p> <p>(2) 日連指定のゼッケンを着用し、四隅を止めること。</p> <p>(3) ラケット (公認マーク添付)、シューズ、ユニフォームは、日連が公認したメーカーの製品を使用 (着用) し、当該年度の日連の「ユニフォーム等の着用基準」を遵守すること。なお、インドア大会のため、テニスシューズの汚れ、砂等が屋内に入ることのないよう綺麗にし、会場入口で点検を受けること。</p> <p>(4) 日連会員登録証 (登録会員)、公認審判員ワッペン及びイエローカードを携行し、審判を担当するときは、原則ワッペンを左胸に着用すること。</p> <p>(5) ベンチには選手 2 名のみ入ることができる。ベンチ入り指導者は認めない。</p> <p>(6) 優勝者は必ず [持ち回り優勝杯] を持ち帰り、次年度の大会時に整備のうえ、責任を持って返還すること。</p> <p>(7) 入賞者の写真について、北海道ソフトテニス連盟のホームページ及び広報誌の掲載のために使用する。ただし、写真の掲載について不都合がある場合は、広報担当者に連絡すること。</p> <p>広報 IT 委員会 担当: 多田 mail:s_tada@cameo.plala.or.jp</p> <p>(8) 宿泊の斡旋はしないため、各校で手配すること。</p> <p>(9) 許可された場所以外ではボールを打たないこと。</p> <p>(10) ごみ等の後始末は各校が責任をもって行うこと。</p> <p>(11) 本大会上位の選手には、2021 年度の高スクールジャパンカップ 2021 ダブルスの部 南・北 北海道予選大会の出場権を与える。</p> <p>(12) 大会前日 (12 日)、女子競技終了後 (13 日) のアリーナ開放は実施しない。(湿原、町体とも)</p> <p>(13) コロナウィルス感染拡大防止のため、北海道ソフトテニス連盟が定める周知事項を遵守すること。*北海道ソフトテニス連盟ホームページに掲載。</p> <p>(14) コロナウィルス感染拡大により、要項に変更が生じることがある。</p> <p>※変更が生じた際は、専門委員や高体連ソフトテニス専門部ホームページにより参加校へ連絡する。</p>